

2021年11月15日

各位

会社名 タメニー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 茂
 (コード番号:6181 東証マザーズ)
 問合せ先 I R 部長 伊東 大輔
 (TEL.03-5759-2700)

2022年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、2021年5月14日付「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました2022年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想(A)	8,000	350	260	240
今回発表予想(B)	5,730	△160	△230	△250
増減額(B-A)	△2,270	△510	△490	△490
増減率(%)	△28.4	—	—	—
(参考)前期実績 (2021年3月期)	4,429	△2,176	△2,089	△2,316

2. 修正の理由

2022年3月期通期連結業績予想については、最近の業績の動向に加え、期初に前提とした事業環境に変化が生じたこと、2021年11月12日付「持分法適用関連会社の株式譲渡及び営業外収益並びに特別利益の計上に関するお知らせ」で公表した内容を反映したことから上表のとおり修正することといたしました。業績予想修正の具体的な理由については以下のとおりです。

①前提とした事業環境の変化について

当社は、期初時点では新型コロナウイルスに係る緊急事態宣言が2021年5月末で解除となり、上半期(4-9月)は新型コロナウイルスの影響が一定程度継続しつつも、下半期は新型コロナウイルスが収束に向かい、前述の影響も限定的になることを前提としておりました。しかしながら、緊急事態宣言が解除と発出を繰り返し2021年9月末まで継続となったことから期初時点の上半期の前提が大きく変化し、また下半期も新型コロナウイルスの影響が一定程度継続することを前提とするに至りました。

これに伴い、婚活事業の結婚相談所分野では、緊急事態宣言下の入会意欲の減退を想定し、上半期は広告を戦略的に抑制し利益確保に努めましたが、前述の入会意欲の一時的減退を勘案し、通期平均在籍会員数を期初計画から5%程度引き下げることといたしました。また、カジュアルウェディング事業の挙式披露宴や結婚式二次会分野では、成約施行の本格的回復に一定期間を要すると判断し、通期施行計画を期初から58.8%減の1,214件(挙式披露宴等は52.3%減の826件、結婚式二次会は68.1%減の388件)へ引き下げることといたしました。一方、経営全般で経営合理化を推進し、役員報酬や幹部管理職給与の減額、全社的なコスト削減、従業員の20%にあたる最大100名の外部出向を進めたことも相まって、販売費及び一般管理費は期初計画から20%程度減少する見込みとなりました。これらを総合的に勘案し、今般、業績予想を修正いたしました。

②持分法適用関連会社の株式譲渡及び営業外収益並びに特別利益の計上について

当社は、2021年11月12日付「持分法適用関連会社の株式譲渡及び営業外収益並びに特別利益の計上に関するお知らせ」で公表したとおり、当社持分法適用関連会社であるエン婚活エージェント株式会社の全株式をエン・ジャパン株式会社へ譲渡することを決議いたしました。

これに伴い、2022年3月期第3四半期(10-12月)に持分法による投資利益 約29百万円を営業外収益に、関係会社株式売却益 約88百万円を特別利益にそれぞれ連結のみ計上する見込みです。また、第3四半期以降に持分法による投資損失が解消(第2四半期(累計)は持分法による投資損失17百万円)することも勘案し、今般、業績予想を修正いたしました。

以上

(注)上記は発表日現在の情報です。これら情報は流動的な様々な要素を含むものであり、様々な要因により実際の結果はこれらと異なる場合があることにご注意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

タメニー株式会社 IR担当 伊東

〒141-0032 東京都品川区大崎1-20-3 イマス大崎ビル

IR直通：03-6685-2800 (平日：10時～18時) Mail：ir-contact@tameny.jp